


援助会員 フォローアップ講習会&交流会 のご案内

日時 2026年3月15日(日)
10:00~12:30

会場 四日市市勤労者・
市民交流センター東館3F
大会議室
(四日市市日永東1丁目2-25)




できるところからはじめてみよう ファミリー・サポート・センター活動！

*援助会員になって協力！

依頼に対して援助会員が不足している状況が続いています。空いた時間に地域の子育てに参加して、地域社会と関わりませんか？

子どもの育ちを見守り、一緒に活動してくださる方を募集しています。



*ファミサポの 広報誌を置いて協力！

より多くの方にファミリー・サポート活動を知っていただくため、広報誌「ぼわんぼわん」を置いて周知にご協力いただける、四日市市内の商店や企業などを探しています。

ご協力いただける際には、センターまでご連絡ください。



四日市市ファミリー・サポート・センターは、四日市市こども未来部こども未来課が設置し、NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市が運営する「公設民営」で進められている子育て支援事業です。

子育てを助けてほしい人(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい人(援助会員)が会員になって、相互の信頼と了解のもとに助け合う組織です。国の施策として行われています。

ファミリー・サポート・センターのしくみ(入会から援助まで)

① 入会

依頼会員 (四日市市に在住または通勤通学していて、小学生以下のお子さんのいる人。子育てのサポートをしてほしい人)

登録会(※)もしくはセンターで入会の手続きをします。
依頼会員講習会を受講してください。

※依頼会員講習会と登録会は年4回行います。センターで入会手続きをした場合は、別途講習会を受講してください。

援助会員 (四日市市在住で子育てのサポートをしたい人)

援助会員講習会受講後、入会手続きをします。講習会は年に2回開催します。(1年のうちに修了してください)

② 事前打ち合わせ

*アドバイザーが立ち会います

- ① センターから援助会員を紹介し、事前打ち合わせの日程を調整します。
- ② 依頼会員・援助会員・アドバイザーで援助してほしい内容についてよく話し合います。お子さんとの顔合わせも行います。

依頼会員、援助会員双方の意思を確認し、成立すれば援助開始となります。

③ 援助開始

依頼したい日程が決まりましたら、センターにご連絡ください。援助会員に打診します。

利用時間と報酬額

◆通常の利用
7時~19時 800円/1時間
上記以外の時間 900円/1時間
*日・祝・年末年始も同様です

◆援助前日の19時以降の依頼(緊急扱い)
病後児や病児の援助
7時~19時 1,100円/1時間
上記以外の時間 1,300円/1時間
日・祝・年末年始 1,300円/1時間
◆宿泊 22時~翌日6時 5,500円/1日

《多子世帯等への補助制度》

- 補助の金額：利用料×1/2
- 補助対象者：多子世帯、多胎児世帯、ひとり親世帯、生活保護受給世帯、市町村民税非課税世帯

※詳しくは、市HPをご覧ください。こども未来課(059-354-8069)へお問い合わせください。



詳しくはこちら
市ホームページ

ご連絡・お問い合わせ

四日市市 ファミリー・サポート・センター

NPO法人 体験ひろば☆こどもスペース四日市内

〒510-0961
三重県四日市市波木町2040-2
TEL&FAX 059-323-0023
e-mail: famisupp@m5.cty-net.ne.jp
http://www5.cty-net.ne.jp/~famisupp/

電話受付日時

火~土曜日 8:30~19:30
(日・月・祝・年末年始 休み)



アクセス



2025年度 第2回新規援助会員講習会 2026/1/24~2/8開催！

新講座「こども虐待と社会的養護」はじまります。

四日市市ファミリー・サポート・センターでは、援助会員になるための講習会を年2回実施しています。

これまで講習会では、基礎講座の中でこども虐待について学んでいましたが、より詳しく学ぶために「こども虐待と社会的養護」として1単元設けることにしました。

◇「こども虐待と社会的養護」

こども虐待の現状だけでなく、こどもを社会全体で育てる「社会的養護」のしくみを知ることができます。

身近なこどもたちのために、私たちにできることを考えてみませんか。

講師：鈴木 聡(あきら)さん

大阪府出身。県立の児童精神科病院(あすなろ学園)指導員として勤務した後、児童相談所に異動。以後30年間、県内各地の児童相談所にて子どもと子育て家庭の支援に従事。現在は三重県市町児童相談アドバイザー、ユマニテク短期大学特任講師などを務めておられます。

その他にも援助会員講習会では、こどもと子育て家庭のおかれる現状やこどもの育ちについて、実習を交えて詳しく学ぶことができます。援助会員講習会では1講座から受講できますので、こどもに関心のある方はぜひご参加ください。

講習会ではこんなことも学びます

◇「子どものあそび」

こどもがあそんでいる時はどんなことを感じているのでしょうか。ワクワク・ドキドキを一緒に楽しむヒントが得られます。

◇「子どもの安全と事故・救急法」

人形を使用して、胸骨圧迫やAEDの実技も行います。



詳しい講座日程は中面をご覧ください。

